

平成29年 6月14日

パキスタン国の防災・減災教育事業への貢献について

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構では、平成20年4月の危機管理研究センター創設以来、防災・減災・危機管理に係る教育・研究事業を実施しています。

このたび、JICA 四国からの協力を得てパキスタン国における防災・減災教育事業に貢献することとなりました。

昨年度2017年1月には、「JICA 青年研修事業：総合防災・防災コース」によりパキスタン国の若手防災行政担当職員8名を本学に研修受け入れし、本学の防災リテラシー・コンピテンシー養成講座や四国防災・危機管理特別プログラムのカリキュラムを一部受講いたしました。

受講した研修生より、パキスタン国での本学の教育プログラム展開の希望を受け、本年9月にJICA 四国と本学教員が現地視察を実施する予定です。

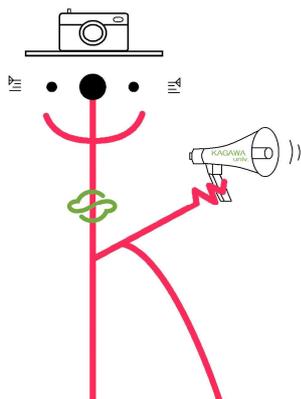
また、本年度2018年1月には、パキスタン国の若手防災行政担当職員を継続して研修生として受け入れる予定です。

四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構では、引き続き防災・減災・危機管理教育研究の国際展開を実施して参ります。

・2016年度 JICA 青年研修事業の実施結果は別紙参照

【JICA 青年研修事業：総合防災・防災コース】

将来のリーダーとして防災政策・防災教育に関わる青年層の知識、指導技術、意識の向上を目的にJICA が実施する研修事業。防災政策・防災教育に携わる中央政府/地方政府の行政官、関係する NGO・NPO 職員・関連する JICA ボランティア事業のカウンターパートを対象としている。



➤ お問い合わせ先

香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

副機構長/特任教授 白木渡 副機構長/特任教授 金田義行

TEL：087-832-1656

kikikanri2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 地域強靱化研究センター 磯打(いそうち)

TEL：087-832-1652 FAX：087-832-1668



2016 年度青年研修「パキスタン／防災」コースの実施概要 Knowledge Co-Creation Program (Young Leaders) for Pakistan Disaster

研修では、パキスタン国より 8 名の研修生を 2017 年 1 月 19 日～31 日まで受け入れました。研修のねらいは、以下の通りです。

- 1) 基礎的な防災知識を習得する“防災リテラシー”：防災ボランティア講座などを受講し、消防機関の実施する救命救急に関する講習を受講する。
- 2) 想定外対応に備える“防災コンピテンシー”：香川大学が開発した 3D 防災教育訓練シミュレーターで再現された想定外事態を体験、危機対応能力の向上を目指す。
- 3) 地域における防災活動内容を理解する“実践体験”：香川大学学生防災士クラブと共に学内外の防災活動にボランティアとして参加する。

香川大学のネクストプログラムを受講する学生との交流、危機管理機構教員による講義、香川県防災センターや高松市消防局、四国地方整備局、地元企業、コミュニティ協議会、避難所となる小学校での研修を実施いたしました。

研修生からは、得られた知見を自国の本務に活かすべく多くの提案がなされました。また、予防対策に重点をおく日本と発災後の対応に重点をおくパキスタン国との防災文化の違いも明らかになり、今後の普及展開に活かして行く予定です。



プログラムオリエンテーション・ウエルカムミーティング



危機管理機構教員による講義



香川県防災センターでの研修



学生防災士とともに炊き出し訓練



香川大学3D シミュレーター体験



高松市消防局での普通救命講習



国土交通省四国地方整備局での研修



地元企業(株)富士クリーンの防災対策視察



医学部での避難所運営ゲーム研修



二番丁コミュニティセンターでの地域防災研修



閉講式